

問 山田北インターについて

答 6月中に発注予定



きくちこうめいぎ員 菊地光明議員 (新生会)

ターコーについて、事業用地取得の対象者のうち残る2件の地権者の用地交渉の進捗であるが、相続人多数の案件であるため、代表の方からの協力をいただきながら、契約手続きに向けた準備を進めているところである。現在、三陸国道事務所では工事の発注準備を進めていることから、整備については順次行われるものと認識している。

問 山田北インターの整備について、現在の進捗状況について可能な範囲で答弁を求める。



早期完成が期待される山田北インター

◆ 神倉川の整備は
◆ 県防潮堤の整備は
◆ 浦の浜の浮桟橋はいまじこ

か、また補助金の平均額はいくらだったのか詳しく述べよ。その上で、今後の稚貝の購入に対する町の考え方について詳しく述べよ。

額は2万円、平均額は35万3939円となつてゐる。なお、ホタテ種苗の確保は重要な課題であることから、漁協がホタテ種苗確保に関する視察等の取組を実施する場合は町事業である「浜の活力支援事業」で支援していく。

答 最高128万7千円

問 ホタテ養殖業の補助は

一般質問

田畠建設課長 東北地
方整備局の「発注の見
通し」では、6月中の入
札公告予定となつてい
る。

次に、山田北インターから羽々の下工業団地までの道路整備について、いつ頃実施するのか、計画はできているのか詳しく述べよ。

地整備と道路整備に要する費用は概算で約20億円と試算しており、事業費が多額であることから、整備区域の縮小についても並行して検討を進めていくところである。道路整備は、企業立地の有無や用地等によって、整備方法も変わってくることから、工業団地の計画を基に、引き続き検討していく。

漁業について、本年第1回定例会において「ホタテ養殖緊急支援事業で支援を検討し

でいるところです」と
回答があつたが、何名
あつて、最高額、最低
額はいくらだつたの
か、また補助金の平均
額はいくらだつたのか
詳しく述べよ。その上
で、今後の稚貝の購入
に対する町の考え方につ
いて詳しく述べよ。